

事業概要

① 科学技術人材育成費補助事業 「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)」とは

「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ」事業は、研究環境のダイバーシティを高め、優れた研究成果の創出につなげるため、女性研究者のライフイベント及びワーク・ライフ・バランスに配慮した研究環境の整備や女性研究者の研究力向上のための取組、女性研究者の積極採用や研究中断、あるいは離職した女性研究者の復帰・復職支援及び女性研究者の上位職への積極登用にに向けた取組を支援している。また、「牽引型」においては、大学や研究機関が企業等と連携し、連携する各機関はもとより、その他の機関を含めた地域や分野における女性研究者の活躍促進を牽引することが期待されている。

② 採択事業の概要(2017年度～2022年度)

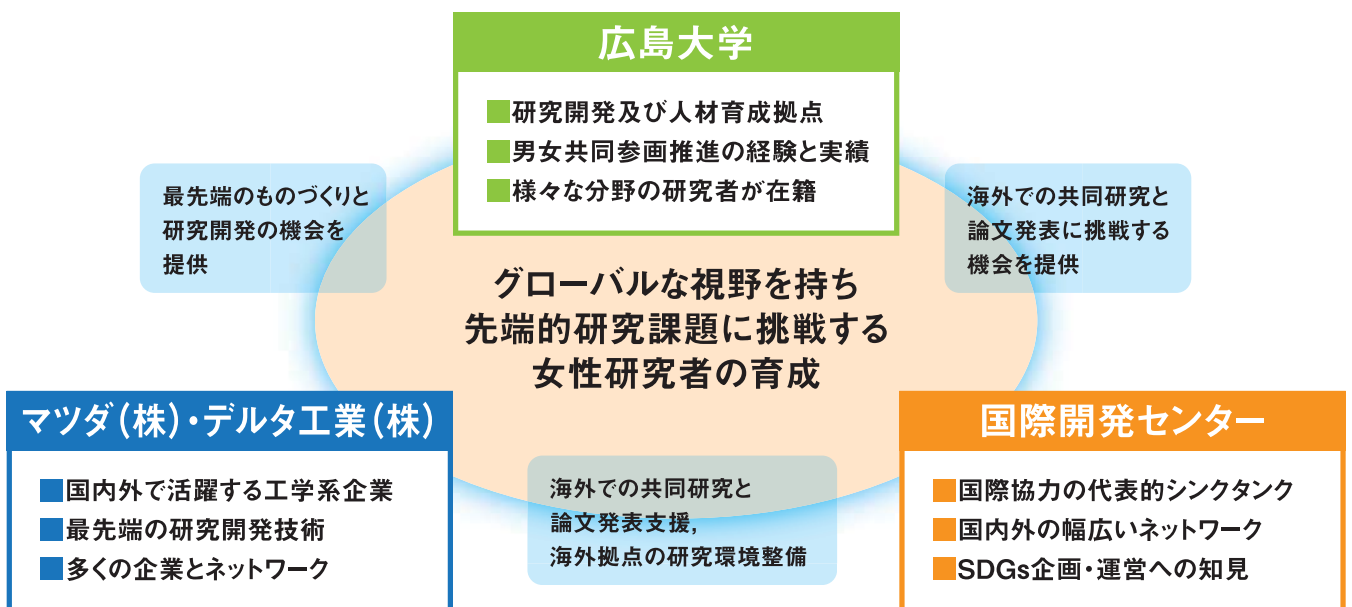
実施機関

代表機関：国立大学法人広島大学

共同実施機関：マツダ株式会社、デルタ工業株式会社、一般財団法人国際開発センター

採択事業の目的

研究開発及び人材育成の中核である国立大学と、ものづくり企業との産学連携に、国際協力を携わるシンクタンクの知見を融合させ、平和で持続可能な社会に貢献する「国際型ダイバーシティ研究環境実現プログラム」を実施する。また、本プログラムを通して、女性研究者採用の増加と上位職登用、環境整備等の取組強化による第4次男女共同参画基本計画に掲げる目標値達成への貢献を目指す。加えて、大学と企業の女性研究者に新たな知識や機会を提供し、**地域に根差しつつ国際的な視点も有する女性研究者、特に理工農学系女性研究者の量的・質的拡充を目指す。**





4つの取組

取組
1

ダイバーシティ研究環境整備強化

- 機関間での取組を継続・共有
- 海外好事例集の展開
- 意識啓発セミナー等

取組
2

女性研究者の研究力向上とリーダー育成

- 先端的な研究課題に挑戦する機会の提供
- 国際研究活動・成果発表を促進
- リーダー育成/外部資金獲得セミナー等

取組
3

女性研究者の積極採用と上位職登用

- ポジティブアクション強化
- 学び直し, 学位取得によるキャリアアップ
- 研究者を目指す女性大学生の裾野拡大

取組
4

ダイバーシティ研究環境実現モデル開発

- 協力機関を対象とした調査研究, 本事業の取組の効果検証等を通して, 業種や機関の特徴に応じたモデルの開発・普及

連携と相乗効果

	広島大学	マツダ(株)	デルタ工業(株)	国際開発センター	産学官ダイバーシティ推進協議会メンバー機関 連携	
ダイバーシティ研究環境整備強化	ユビキタス環境整備, 研究支援員制度, 研究再開支援, 配偶者のキャリア継続支援	育児休暇制度等ダイバーシティ推進のための18施策を継続実施	育児・介護支援制度の利用者数促進, 女性相談室の拡充	各種セミナー・意見交換会の開催, 海外の関連する取り組みを調査		
	講師を派遣 ▶ 意識啓発セミナー・意見交換会の実施 ◀ 海外好事例の提供					
女性研究者の研究力向上とリーダー育成	若手向けアドバンスト支援, シニア向け大型科研獲得支援, 外部資金獲得セミナー	共同研究の継続推進	共同研究の継続推進	海外研究, 英語論文執筆のための研修, 共同研究先のマッチング		
	研究倫理教育	連携機関の女性研究者が受講可				
	女性研究者海外研究奨励賞					
	女性プロジェクトリーダーの共同研究に対して研究費を助成					
	共同研究講座の設置・活用 / 研究機器・施設の提供					
女性研究者の積極採用と上位職登用	女性教員の採用割合管理, ポストアップ制度	女性の学生のインターンシップ受け入れ	女性の学生のインターンシップ受け入れ	リーダー候補に対するプロジェクト管理研修		
	大学生・大学院生を対象としたキャリアセミナーの開催					
	役員・管理職を対象としたセミナーの開催					
ダイバーシティ研究環境実現モデル開発	広島大学ダイバーシティ研究センターを中心にモデル開発					

③ 数値目標

	2022年度目標値
広島大学	女性教員比率20% / 女性上位職比率20%
マツダ(株)	女性幹部社員60名
デルタ工業(株)	女性の勤続年数を男性の8割以上
国際開発センター	女性研究者比率40% / 女性管理職比率2倍以上 / 女性研究リーダー2倍以上
産学官ダイバーシティ推進協議会	メンバー機関数50